

令和7年度 事後評価シート

【事務事業シート】

1

当初

事 項	県庁魅力体感推進事業費						予算主管課	広報広聴課		
事 業 概 要	県政案内や県民の談話の場として、本館及び各地方局・支局で県民（総合）相談プラザを運営するとともに、遠隔受付案内システムを運用するほか、本館の魅力を体感するための事業を実施する。						始期	1991		
							終期			
K P I	県庁業務等案内利用者数及び県庁本館魅力体感事業参加者数（遠隔受付案内システム利用回数＋県庁本館案内・魅力体感デー参加者数）									
	KPI種別	上がると良い指標	R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度	
	R 4 年 度		目標値	11000 人	目標値	11000 人	目標値	11000 人		
	実績値	10100 人	実績値	7576 人	実績値	7551 人	実績値	8522 人	実績値	人
	ストック /フロー	フロー	達成率	68.9 %	達成率	68.6 %	達成率	77.5 %	達成率	%
	コ ス ト		最終現計 予算額	17386 千円	最終現計 予算額	17005 千円	最終現計 予算額	16879 千円	最終現計 予算額	千円
			決算額	16317 千円	決算額	15518 千円	決算額	16001 千円	決算額	千円
				繰越額	千円	繰越額	千円			
				不用額	878 千円	不用額	千円			

7

年 度

要因分析	要因 遠隔操作受付案内利用者数は、コロナ禍後では最高値（6,223人）となったものの、令和4年度の水準には戻っていない。 第二別館の建て替えに伴う関係各課の移転等の影響が考えられるため、令和8年度はより県民が利用しやすいシステムとなるよう改善に努めてまいりたい。 県民相談 676件 県民談話・案内 6,223件 県庁見学 823人 本館魅力体感デー 710人 小学生県庁見学 90人							
	総括							
見直し方向性	維持	7年度の目標達成率が想定よりも低調であったのは、デジタル化促進により直接窓口に来庁する必要がない手続きが増加しているうえ、第二別館の建て替え工事に伴う関係各課の一時的な移転の影響も想定される。 8年度は引き続き来庁者が利用しやすい受付システムへの改善を図るとともに、適正なKPI目標値を検討する。ただし、システムの維持管理費は利用者数に関わらず一定額が必要なため、利用者数の減少に基づく令和9年度予算の見直しは想定していない。						

※令和6年度までの予算・決算額は流用額及び前年度からの繰越額を含みません。

2

当初

事 項	知事への政策提言・愛顔でトーク事業費						予算主管課	広報広聴課		
事 業 概 要	県民参加の開かれた県政を推進するため、メール等による知事への政策提言及び知事が現地を訪問し、地域住民等と率直な意見交換を行う「知事とみんなの愛顔でトーク」を実施する。						始期	1990		
							終期			
K P I	施策に反映された提言数									
	KPI種別	上がると良い指標	R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度	
	R 4 年 度		目標値	10 提言	目標値	15 提言	目標値	20 提言	目標値	25 提言
	実績値	4 提言	実績値	14 提言	実績値	21 提言	実績値	24 提言	実績値	提言
	ストック /フロー	ストック	達成率	140 %	達成率	140 %	達成率	120 %	達成率	%
	コ ス ト		最終現計 予算額	1149 千円	最終現計 予算額	1035 千円	最終現計 予算額	837 千円	最終現計 予算額	千円
			決算額	457 千円	決算額	472 千円	決算額	400 千円	決算額	千円
				繰越額	千円	繰越額	千円			
				不用額	437 千円	不用額	千円			

7

年 度

要因分析	要因							
	総括							
見直し方向性	維持	7年度のKPIの実績は累積値で目標を上回る成果が出ており、8年度以降も現状のニーズを踏まえると、KPIは目標達成すると考えられることから、執行方法や予算の見直しは想定していない。						

3

当初

事 項	県政課題調査事業費							予算主管課		広報広聴課				
事 業 概 要	県民の意識を把握し、政策に反映するため、県政に関する様々な課題について、インターネットを活用した調査を実施する。							始期		2019				
								終期						
K P I	県政課題調査（インターネット調査）設問数													
	KPI種別	上がると良い指標		R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度				
	R 4 年 度		目標値	320 問		目標値	320 問		目標値	320 問				
	実績値	159 問		実績値	330 問		実績値	372 問		実績値	439 問			
	ストック /フロー	フロー		達成率	100.61 %		達成率	116.3 %		達成率	137.2 %			
	コ ス ト		最終現計 予算額	4033 千円		最終現計 予算額	8536 千円		最終現計 予算額	8657 千円		最終現計 予算額	千円	
			決算額	3905 千円		決算額	6086 千円		決算額	7556 千円		決算額	千円	
								繰越額	千円		繰越額	千円		
								不用額	1101 千円		不用額	千円		
7 年 度	要因分析	要因												
		総括												
	見直し方向性	維持	5年度以降、KPIの実績はほぼ想定どおりの成果が出ており、現状のニーズを踏まえると、KPIは目標達成すると考えられることから、8年度の執行方法や9年度予算の見直しは想定していない。											

※令和6年度までの予算・決算額は流用額及び前年度からの繰越額を含みません。

4

当初

事 項	県際交流推進事業費								予算主管課		総合政策課	
事 業 概 要	近隣県と協調・連携し、一体となって地域振興を推進するため、知事等による交流会議を開催する。								始期		1993	
									終期			
K P I	交流会議における意見交換項目数											
	KPI種別	上がると良い指標		R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度		
		R 4 年 度		目標値	10 項目	目標値	15 項目	目標値	15 項目	目標値	15 項目	
	実績値	5 項目		実績値	9 項目	実績値	16 項目	実績値	16 項目	実績値	項目	
	ストック /フロー	フロー		達成率	90 %	達成率	106.7 %	達成率	106.7 %	達成率	%	
	コ ス ト			最終現計 予算額	729 千円	最終現計 予算額	728 千円	最終現計 予算額	671 千円	最終現計 予算額	千円	
決算額				312 千円	決算額	611 千円	決算額	507 千円	決算額	千円		
				繰越額	千円	繰越額	千円					
								不用額	164 千円	不用額	千円	

7 年 度	要因分析	要因									
		総括									
	見直し方向性	維持	7年度のKPIの実績は目標を達成しており、8年度以降も現状を踏まえると、KPI目標の達成は可能と考えられることから、8年度の執行方法や9年度予算の見直しは想定していない。								

※令和6年度までの予算・決算額は流用額及び前年度からの繰越額を含みません。

5

当初

事 項	主要施策推進費							予算主管課		総合政策課				
事 業 概 要	多様化・複雑化する社会課題を着実に解決するため、国に対する提案・要望活動等を実施するとともに、県政運営の基本的な方針決定や新たな政策の立案・形成、総合調整等を行うことにより、戦略的で効果的な政策推進を図る。							始期		2011				
								終期						
K P I	事業進捗率													
	KPI種別	上がると良い指標		R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度				
	R 4 年 度		目標値	%		目標値	%		目標値	100 %				
	実績値	%		実績値	%		実績値	%		実績値	%			
	ストック/フロー	フロー		達成率	%		達成率	%		達成率	%			
	コ ス ト			最終現計 予算額	899 千円		最終現計 予算額	3542 千円		最終現計 予算額	9501 千円		最終現計 予算額	千円
決算額				823 千円		決算額	3381 千円		決算額	8448 千円		決算額	千円	
						繰越額	千円		繰越額	千円				
						不用額	1053 千円		不用額	千円				

7 年 度	要因分析	要因									
		総括									
	見直し方向性	維持	8年度以降も引き続き、重要施策等要望活動や部局長会の開催を適切に行うことで、KPIは目標達成すると考えられることから、8年度の執行方法や9年度予算の見直しは想定していない。								

※令和6年度までの予算・決算額は流用額及び前年度からの繰越額を含みません。

6

当初

事 項	「三浦保」愛基金推進事業費							予算主管課	総合政策課	
事 業 概 要	「三浦保」愛基金を活用し、環境保全・自然保護や社会福祉、教育振興分野の課題に対応した政策を推進する。							始期	2011	
								終期		
K P I	「三浦保」愛基金公募事業の応募団体数									
	KPI種別	上がると良い指標	R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度	
	R 4 年 度		目標値	85 団体	目標値	110 団体	目標値	115 団体	目標値	129 団体
	実績値	79 団体	実績値	83 団体	実績値	74 団体	実績値	129 団体	実績値	団体
	ストック /フロー	フロー	達成率	97.65 %	達成率	67.3 %	達成率	112.2 %	達成率	%
	コ ス ト		最終現計 予算額	4043 千円	最終現計 予算額	22389 千円	最終現計 予算額	7378 千円	最終現計 予算額	千円
決算額			3657 千円	決算額	21734 千円	決算額	6562 千円	決算額	千円	
			繰越額	千円	繰越額	千円				
					不用額	816 千円	不用額	千円		

7 年 度	要因分析	要因								
		総括								
	見直し方向性	維持	令和7年度時点で令和8年度の目標値を前倒しで達成したことから、現在の事業内容を維持する。							

※令和6年度までの予算・決算額は流用額及び前年度からの繰越額を含みません。

7

当初

事 項	愛媛県総合計画推進費							予算主管課		総合政策課				
事 業 概 要	総合計画の推進に関し、目標の達成状況を検証し、その結果を翌年度の政策立案や財源配分等に反映させるなど、PDCAサイクルを徹底し、着実な進行管理を行う。							始期		2022				
								終期						
K P I	推進懇話会意見による翌年度の事業等の改善率													
	KPI種別	上がると良い指標		R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度				
	R 4 年 度		目標値	%		目標値	100 %		目標値	100 %				
	実績値	%		実績値	%		実績値	100 %		実績値	%			
	ストック /フロー	フロー		達成率	%		達成率	100 %		達成率	%			
	コ ス ト			最終現計 予算額	千円		最終現計 予算額	3223 千円		最終現計 予算額	千円			
				決算額	千円		決算額	1667 千円		決算額	1661 千円		決算額	千円
						繰越額	千円		繰越額	千円				
						不用額	1378 千円		不用額	千円				

7 年 度	要因分析	要因									
		総括									
	見直し方向性	維持	令和7年度においても目標を達成しており、事業は概ね想定どおり順調に進捗していることから、現行の執行方法及び令和8年度予算における見直しは想定していない。引き続き、政策マネジメント推進班等と連携し、庁内での評価の共有及び議論を行いながら、PDCAマネジメントサイクルの着実な運用を図る。								

※令和6年度までの予算・決算額は流用額及び前年度からの繰越額を含みません。

8

当初

8	事業概要	えひめ版政策エコシステム推進費								予算主管課		総合政策課				
		近年、急変する経済情勢や社会環境に対し、現場起点で実効性ある政策をスピード感をもって立案・推進していくため、企画段階から多様な主体が連携して政策を共に創り上げる本県版の「政策エコシステム」を確立し、政策立案型行政の更なる進化を図る。								始期		2025				
										終期						
	K P I	プラットフォーム参加者の満足度														
		KPI種別	上がると良い指標		R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度					
		R 4 年 度		目標値	%		目標値	%		目標値	100 %		目標値	100 %		
		実績値	%		実績値	%		実績値	%		実績値	91.8 %		実績値	%	
		ストック /フロー	フロー		達成率	%		達成率	%		達成率	91.8 %		達成率	%	
		コ ス ト			最終現計 予算額	千円		最終現計 予算額	千円		最終現計 予算額	19950 千円		最終現計 予算額	千円	
	決算額				千円		決算額	千円		決算額	18995 千円		決算額	千円		
						繰越額	千円		繰越額	千円						
						不用額	955 千円		不用額	千円						
7 年 度	要因分析		要因 9割を超える参加者から活動に対して高い評価を得たものの、勉強会等でテーマを絞ったことにより、そのテーマと参加者のやりたいこととの不一致が生じたこと等の理由で目標値には達成しなかったと考えられる。													
			総括													
	見直し方向性		維持		7年度のKPIの実績は目標値に近い数字で成果が出ている。8年度においても7年度の議論で抽出されたテーマである「愛媛らしい食の在り方」をテーマとしたシリーズ勉強会や、「SNSを活用した共感マーケティング」のセミナー等を通じて、プラットフォームの一層の活性化を図ることとしており、現時点で見直しは想定していない。											

※令和6年度までの予算・決算額は流用額及び前年度からの繰越額を含みません。

9

9月補正,2月補正

事 項	官民共創拠点運営事業費										予算主管課		総合政策課		
事 業 概 要	新第二別館に設置する官民共創拠点「E:N BASE」について、県と民間事業者による一体的な運営体制を構築し、共創の契機創出や実践機会の提供に取り組むことにより、新たなプロジェクトやビジネスを継続的に生み出し、本県経済をはじめとする地域活性化につなげる。										始期		2025		
											終期				
K P I	運営体制構築プロセス進捗率														
	KPI種別	上がると良い指標		R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度					
	R 4 年 度		目標値	%		目標値	%		目標値	100 %		目標値	%		
	実績値	%		実績値	%		実績値	%		実績値	100 %		実績値	%	
	ストック /フロー	フロー		達成率	%		達成率	%		達成率	100 %		達成率	%	
	コ ス ト			最終現計 予算額	千円		最終現計 予算額	千円		最終現計 予算額	134888 千円		最終現計 予算額	千円	
				決算額	千円		決算額	千円		決算額	15098 千円		決算額	千円	
						繰越額	110188 千円		繰越額	千円					
						不用額	9602 千円		不用額	千円					

7 年 度	要因分析	要因											
		総括											
	見直し方向性	維持	令和 8 年 5 月からのE:N BASE運用開始後、本来の成果指標である官民共創拠点の年間利用者数（15,000 人）の達成に向けて、事業を執行していく必要があることから、現時点での見直しは想定していない。										

※令和6年度までの予算・決算額は流用額及び前年度からの繰越額を含みません。

10

当初

事 項	人口問題総合戦略推進費										予算主管課	地域政策課			
事 業 概 要	総合戦略を推進するため、産学官等の関係機関との情報共有を図る会議を開催するとともに、最新のデータや専門家の意見を踏まえた調査・研究を行う。										始期	2025			
											終期	2027			
K P I	人口減少対策に係る新規事業数														
	KPI種別	上がると良い指標		R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度					
	R 4 年 度		目標値	事業		目標値	事業		目標値	15 事業		目標値	16 事業		
	実績値	事業		実績値	事業		実績値	事業		実績値	16 事業		実績値	事業	
	ストック /フロー	フロー		達成率	%		達成率	%		達成率	106.7 %		達成率	%	
	コ ス ト			最終現計 予算額	千円		最終現計 予算額	千円		最終現計 予算額	20169 千円		最終現計 予算額	千円	
				決算額	千円		決算額	千円		決算額	19900 千円		決算額	千円	
										繰越額	千円		繰越額	千円	
							不用額	269 千円		不用額	千円				

7 年 度	要因分析	要因											
		総括											
	見直し方向性	維持	令和7年度のKPIの実績はほぼ想定どおりの成果が出ており、令和8年度以降も目標達成と考えられることから、令和8年度の執行方法や令和9年度予算の見直しは想定していない。										

※令和6年度までの予算・決算額は流用額及び前年度からの繰越額を含みません。